

各 位

平成 13年 9月 11日

会 社 名 株式会社タカキュー
コード番号 8166
問合せ先 常務取締役 管理副本部長
大場 通孝
TEL (03) 5248 - 4100

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 13年 4月 20日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 14年 2月期中間業績予想数値の修正(平成 13年 3月 1日 ~ 平成 13年 8月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 13年 4月 20日 発表)	9,400	△ 900	△ 2,200
今回修正予想(B)	10,700	△ 500	△ 1,900
増減額(B-A)	1,300	400	300
増減率	13.8	-	-
前期(平成13年 2月中間期)実績	11,540	△ 744	△ 855

2. 14年 2月期通期業績予想数値の修正(平成 13年 3月 1日 ~ 平成 14年 2月 28日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 13年 4月 20日 発表)	18,200	△ 700	△ 3,400
今回修正予想(B)	21,100	△ 400	△ 3,100
増減額(B-A)	2,900	300	300
増減率	15.9	-	-
前期(平成13年 2月期)実績	22,982	△ 1,256	△ 2,835

3. 理 由

厳しい経済環境の中、期初に掲げた重点施策(店舗コンセプトの明確化・プライベートブランドの確立・赤字店舗の閉鎖等々)を確実に推進してまいりました。その結果、既存店売上は104.1%と改善し、併せて粗利率も改善し、売上高で1300百万円、経常利益で400百万円、当期利益で300百万円それぞれ期初予想を上回る見通しであります。通期業績におきましては、更なる経費削減(本社縮小等々)を行い、退職給付債務の今期一括処理を行うと共に、引き続き重点施策の推進をはかり、売上高、粗利高の確保に努め、営業利益の黒字化へ邁進してまいります。

以 上